思い描く図書館づくり［第 18 回］「自動車図書館」の実証実験を始めました

「図書館が遠い」「車での外出が難しい」という人にも、本を身近に感じ、より親しんでもらいたい。そのような思いのもと、令和 10 年度からの「自動車図書館」本格稼働へ向けて準備を進めています。

実証実験

今年度は、皆さんが利用しやすい場所を検証するため、市内各施設などを対象に聞き取り調査を行っています。その中で要望のあった福来コミュニティセンターと北浜市民交流センターで実証実験を行いました。

当日は車に本棚を積んで、司書が施設を訪問。車両内での本の貸し出しの他、運んできた本を施設内に持ち込んで展示・貸し出しを行いました。これらに加え、図書館で借りた本の返却や図書カードの発行にも対応しました。

参加者からは「図書館に行かなくても、本が読めるのはうれしい」「他で借りた本も返すことができるのはありがたい」といった期待の声が寄せられました。さらに「お薦めの小説は?」「大活字本を教えてもらい、読むのが楽になった」といった本を通じた司書とのやりとりも生まれるなど、身近な場所で交流を楽しむことができる充実した時間となりました。

これからの取り組み

引き続き、地域のニーズに合わせた最適な巡回ルートや運行計画を策定するため、実証実験を重ねていきます。図書館が行う取り組みについての情報は、図書館ホームページや公式 Instagram で随時発信していきます。

《図書館課》

▶図書館公式ホームページ

▶図書館公式 Instagram



▲車両内の本棚



▲司書が本を紹介